

花粉症はいまだに多くの国民を長年悩ませ続けている社会問題であり、様々な対策を効果的に組み合わせることが重要です。しかし症状が出なくなると来年まで忘れ去られるものです。スギ花粉症の飛散が終わったら、来年以降の対策をしてみませんか？



それはスギ花粉の舌下免疫療法です。アレルギー症状を引き起こす原因となるスギ花粉アレルゲンを少しずつ体内に摂り入れながら徐々にアレルギー反応を弱めていく治療です。

以前は注射で行われていましたが、2018年頃から舌下で溶かすだけで効果があり、保険適用となっています。

治療期間は、3～5年と長期にわたりますが、症状を抑える薬物療法やレーザー治療などとは異なり、スギ花粉アレルギーを根本から治療することができます。

治療を継続していただくことで、アレルギー症状を緩和もしくは症状を完全に抑えることができます。ご自宅で服用できるので、通院回数も抑えられて治療を継続しやすいといったメリットがあり、8割の方に効果があるとされています。

舌下免疫療法は5歳以上で、さらに薬を舌の下に1分ほど置くことができれば治療が可能です。治療開始の時期についてはスギ花粉の飛散が落ち着く6月～12月に治療を始めます。

頻度の高い副作用として、口腔内の腫れ、かゆみなどがありますが、多くの場合、30分程で改善します。

また、舌下免疫療法は妊娠中の方や妊娠を希望している方には注意が必要です。治療開始から2週間以上経過して、増量期から維持期に移ったタイミングであれば妊娠も可能です。

直接、薬局で購入は出来ません。小児科・耳鼻科・内科様など舌下による減感作療法をされている医療機関に受診しましょう。